

各位

会社名 株式会社MCJ
 代表者名 代表取締役社長兼COO 安井 元康
 (スタンダード市場 コード番号:6670)
 問合せ先 経営企画室 広報 IR 担当
 ir-otoiawase@mcj.jp

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、期初予想時点では前年同期比増収営業減益を想定しておりましたが、前年同期比増収営業増益を達成する見込みです。

記

1. 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2022年9月30日)
 (金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
前回発表予想(A)	92,600	6,700	6,800	4,800	48円94銭
今回修正予想(B)	95,248	7,249	7,391	5,190	52円88銭
増減額(B-A)	2,648	549	591	390	—
増減率(%)	2.9	8.2	8.7	8.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	88,764	7,148	7,510	5,209	53円10銭

(ご参考)2022年3月期第2四半期実績対比

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
前期第2四半期実績(C) (2022年3月期第2四半期)	88,764	7,148	7,510	5,209	53円10銭
前回発表予想(A)	92,600	6,700	6,800	4,800	48円94銭
今回修正予想(B)	95,248	7,249	7,391	5,190	52円88銭
増減額(A-C)	3,836	△448	△710	△409	—
増減率(%)	4.3	△6.3	△9.5	△7.9	—
増減額(B-C)	6,484	101	△119	△19	—
増減率(%)	7.3	1.4	△1.6	△0.4	—

2. 修正の理由

当社グループの属するパソコン市場は、急速な円安進行等に伴うパソコン製造に係る原材料・部材価格の高騰の影響を始め調達環境には引き続き不透明感が継続すると共に、前年に続き出荷台数ベースでの前年同期比マイナス傾向が継続する等、需要サイドにおいても軟調に推移しております。

また、当社グループが事業展開を行う欧州各国及び東南アジア各国においても経済活動が正常化しつつある一方、賃金上昇率を超える物価上昇圧力の継続に加え、ロシア・ウクライナ問題の長期化に伴う不透明感の継続や、中国における特定地域におけるロックダウン政策の影響により一部経済活動に制約が出る等、前年度に引き続き予断を許さない状況が継続しております。

このような状況下、国内パソコン関連事業におきましては、特に需要の高い製品セグメントに注力した製品展開及び営業施策、Web 広告等の広告宣伝活動を展開するとともに、迅速な在庫確保や価格調整に努め、前年同期比での売上高成長を継続しております。

また、欧州におきましては、前年からの反動減やロシア・ウクライナ問題に伴う不透明感等から、期初予想時点では減収減益を想定しておりましたが、増収を確保した見込みであり、非常に厳しい事業環境下ではありますが、堅調を維持しております。

また、コロナ禍において赤字基調が継続していた総合エンターテインメント事業におきましても、順調に業績回復傾向を示しております。

このことから、期初予想策定時には、前年同期比増収減益で想定しておりましたが、増収営業増益を達成する見込みとなりました。

なお、2023 年 3 月期通期連結業績予想につきましては現在精査中であり、今後修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成されており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。